

2023年(第7回)吉備路の山全山縦走大会 721名が吉備路の山と歴史を満喫!

大会実行委員・山陽カルチャーマウンテンクラブ 中村晴美

2019年以來4年ぶりの開催となる「2023年(第7回)吉備路の山全山縦走大会」は、3月16日(日)未だ終息しないコロナ禍の中、県内外から721名のハイキング愛好者を迎えて開催された。

当日は快晴で絶好のハイキング日和に恵まれ、参加の皆さんは山頂からの眺望と、古代山城、古墳、社寺などの史跡を巡り、参加者同士や大会ボランティアと触れ合いながら丸一日、早春の吉備路を楽しんだ。

コースは、全長35km 累積登降差1320mの「全山縦走コース」のほか、4つの短縮コースがあり、体力や年齢に応じて、それぞれのコースを元気に歩いた。

参加者アンケートからは「参加費は格安、救護の人も配置され安全な大会」「電話の対応が丁寧」「俳句は最高」「受付はスムーズ QRコードが良い」「吉備団子が嬉しい」「随所に案内人がいて分かり易い」「接待サービスを復活してほしい」「あと何キロの表示がほしい」などの声が寄せられている。

今大会では、①感染防止対策として自動検温システムを2台導入②コロナ禍のためこれまで実施してきた接待サービスを全て取り止め③ホームページを刷新、掲載内容の充実とHPからも参加申込ができるようにした④ホームページの検索や各ポイントの通過確認方法をQRコードに変更⑤申込人数が定員に達しないため、受付期限を2月末まで延長一などの新たな施策を実施した。

課題として、参加費収入が前回から100名分減少。加えて諸物価の値上がりにより財務が逼迫。このため、次回大会から参加費の値上げを検討せざるを得ない状況にある。

大会運営の特徴的事項は下記のとおり。

記

1. 参加者のスタート受付

JR 桃太郎線服部駅前広場で、参加者に郵送済みの参加証のQRコードを読み取り、当日の参加を確認、登録。午前6時からの受付時間の開始を10分間繰り上げた。

<早朝の受付に長蛇の列> <体温チェック「正常です」>



<大会横断幕>



<受付後続々スタート>



2. 中間受付

(1) 鬼ノ城西門

盛り上げイベントとして、桃太郎と着ぐるみのサルたちが「きびだんご」と、吉備路周遊マップ、「今こそ岡山吉備の国」パンフレットを配布、好評を博した。

<吉備団子配布に人だかり>



(2) 足守小学校

参加記念品の配布や通過確認、足守スタートコースの受付等の業務で繁忙を極めた。

<足守小の受付テント> <通過の参加者全員に記念品のお渡し>



<足守小受付へ続々到着>



(3) 神崎農園

赤鬼と青鬼が手作り看板で、コースと「ソフトクリームのお店閉店」を案内した。

<お店は閉店中です！> <仮設トイレあります>



(4)三光山・大平山

参加者は辿ってきたコースが見渡せ、備中高松城水攻めの遺跡を眼下に望める大平山からの眺望に感動。



<写真パネルの案内板>



<大平山山頂>



<三光山心臓破りの急登>

(5)吉備津神社

参加者は日没後も続々とゴールイン。完歩証を受け取りアンケートに記入。そして、笑顔で記念撮影をしていた。

<35キログールテント> <到着登録と完歩証授与で大忙し>



<協賛品のガラボン抽選>



<発券の照明が威力発揮>



<真新しい鬼ノ城登山道の標識>



<完走後のソフトクリームは最高>



<最後の歩行者がゴール>



<わかりやすい案内図>



3. 広報活動

「参加申込 1000 人」の達成に向けて以下の広報活動を展開した。

(1)周知活動

参加者募集チラシを 1 万枚、A2 ポスターを 75 枚、A3 ポスターを 150 枚それぞれ印刷。実行委員とボランティアスタッフがスポーツ店、公共施設、近隣の里山などへ持参、配布を依頼した。

また、前回参加者全員に対しチラシを郵送した。

(2)記者クラブ対応

12 月 2 日、岡山市役所記者クラブへプレス・リリースを持参。報道機関に対し参加者募集や大会模様の取材を依頼した。

(3)マスコミ報道又は出演

12 月 21 日に山陽新聞から取材があり、12 月 25 日の朝刊に「参加者募集中」の記事が掲載された。

また、12 月 28 日に FM ぐらしき、1 月 12 日に RSK ラジオへそれぞれ出演。開催内容の説明と大会参加の応募方法などを案内した。1 月 31 日には岡山シティー FM へ出演、応募の申込期限を 2 月 28 日まで延長する旨案内した。

4. 今大会までの申込人数と当日参加人数等

| 回 | 申込人数 | 当日参加 | 完歩人数 | うち 35K 完歩者数 |
|--------------|------|--------|------|-------------|
| 第 1 回/2015 年 | 593 | 593 | - | - |
| 第 2 回/2016 年 | 791 | 709 | 692 | 376 |
| 第 3 回/2017 年 | 764 | 685 | 619 | 424 |
| 第 4 回/2018 年 | 881 | 784 | 697 | 476 |
| 第 5 回/2019 年 | 966 | 870 | 854 | 550 |
| 第 6 回/2020 年 | 965 | <直前中止> | | |
| 第 7 回/2023 年 | 796 | 721 | 703 | 439 |

第 7 回大会の当日参加者 721 名の内訳
 ・県内 607 名(84%)、県外 114 名(16%)
 ・県外は中国 5 県のほか、遠くは東京、千葉、三重、京都、大阪、兵庫、鹿児島、徳島等の都府県から申し込みあり
 ・男女比は男性 443 名(61%)、女性 278 名(39%)
 ・最高齢 85 歳、最年少 8 歳

第 7 回 参加者募集中

2023 吉備路の山 全山縦走大会

参加者募集 参加者募集中

☆日時：2023年3月19日(日) 受付時間 6:00-7:00 随時出発(雨天決行)
 ◆全山縦走コース 35km 山ノ城大黒塚 飯田峠-鬼ノ城-高松城玉山-大平山-吉備津神社
 ◆守守-福福-吉備津コースもありません。冠守出陣コースもあります。
 ※コロナ対策は十分しています。【参加申込は裏面をご覧ください】